



Roborock S8 Pro Ultra

ロボット掃除機 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み、大切に保管してください。



目次

- 03 安全上のご注意
- 05 国際記号の説明
- 06 製品概要
- 08 使用前の準備
- 09 アプリとの接続
- 09 操作方法
- 12 お手入れ
- 16 バッテリーの取り外し
- 17 基本仕様
- 18 よくあるご質問
- 21 保証情報
- 22 保証書
- 23 保証規定



安全上のご注意

本書には製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。製品をご使用になる前に必ずお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。本書はすぐに参照できるようお手元に保管してください。

誤った使い方や生じる危害や損害の程度を区分し、以下の通り説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容
 注意	「軽傷を負う、または物的損害を負う可能性がある」内容

以下の記号で使用上お守りいただく内容を説明しています。

 してはいけない内容	 しなければならない内容
----------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

■ 本体

警告

- 周囲温度が40℃以上または4℃未満の環境や、トイレ、風呂場などの水回りで使用しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- 乳幼児や子供を含む、自分で意思表示できない人や、自分で操作できない人には、使用させたり遊ばせたりしないでください。(けがの原因)
- 水洗い・水拭き可能と記載された箇所を除き、お手入れに濡れた布や液体を使用しないでください。(感電・故障の原因)
- 本製品をろうそく、線香、たばこの火、ストーブなど火気のある場所では使用しないでください。(火災の原因)
- タバコ、マッチ、熱い灰など、燃えているものや煙が出ているものを吸い上げないでください。(火災の原因)
- 充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。(感電・火災の原因)
- ❗ 灯油、アルコール、シンナー、コピー紙のトナーなど引火性のあるものは床から片付け、吸い上げないでください。(火災の原因)
- ❗ 本製品を掃除またはメンテナンス(ダストボックス・ゴミ収集ボックスの清掃を除く)する前に、電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。(感電・火災の原因)
- ❗ メインブラシなどの掃除ツールは、子供の手の届かないところに保管してください。(けがの原因)

注意

- 本製品は、室内床掃除用に設計されています。屋外や、床ではない家具などの表面、商業または産業環境では使用しないでください。(破損の原因)
- 落下防止柵のない、ロフトや家具の上などの高い場所で本製品を使用しないでください。(破損の原因)

- 毛足の長いカーペットでは本製品を使用しないでください。(破損の原因)
- 産業廃棄物、ガラス、釘などの硬いものや尖ったものの掃除に使用しないでください。(破損の原因)
- 衣服や、髪、指などの身体部位を本体の開口部、可動部、吸引口に近づけないでください。(けがの原因)
- 本製品に乗ったり、重いものを乗せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。(破損・傷つきの原因)
- ❗ 本製品の使用前に、他の製品のコードが掃除機によって引っ張られないよう片づけてください。(破損・傷つきの原因)
- ❗ 本製品の動作の妨げになったり、本製品が周囲の物を破損したりしないよう、掃除の前に、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものや、花瓶などの壊れやすいものを床から片づけてください。(破損・傷つきの原因)
- ❗ 本体を移動させるときは、本体を両手でしっかり持って運んでください。本体上部のレーザーキャナーキャップ、ドックのベースステップ、ダストボックスで持ち上げないでください。(落下によるけが・床面の傷つき・本体の破損の原因)
- ❗ 火気、熱源、水気のない平らな床の上に本製品を設置してください。狭い場所に置いたり、宙吊りになるような場所に設置しないでください。(破損・傷つきの原因)

■ バッテリーと充電

⚠ 警告

- 本製品を分解、修理、改造しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- 本製品を火気に近づけないでください。(火災の原因)
- 充電ドックを濡れた布で拭いたり濡れた手で触れたりしないでください。(感電・故障の原因)
- 指定の製品以外を充電しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- 不用意にリセットによって、Roborock 4way全自動ドックの内部温度が安全水準を超えてしまう危険を防ぐため、Roborock 4way全自動ドックを電源関連のタイマーや、電源のオン/オフを定期的に行う電源回路へ接続する外部デバイスなどには接続しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 充電には、付属のRoborock 4way全自動ドック (型番：EWF007LRRまたはEWF008LRR) 等の充電ドックのみを使用してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 電源コードが損傷した場合は、直ちに使用を止め、サポートセンターまでご連絡ください。(感電・発火の原因)
- ❗ バッテリーを取り外すときは、本体を充電ドックから取り外し、電源をオフにしてください。バッテリーの取り出し手順は、P.16をご覧ください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 電源電圧が、本製品に記載されている要件を満たしていることを確認してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 感電の危険性を最小限に抑えるために、常に適切に接地されたコンセントを使用してください。このようなコンセントが利用できない場合は、電気工事業者に相談して取り付けてください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 付属している電源ケーブルのみを使用してください。(破損・火災の原因)
- ❗ 本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)

■ 内蔵無線 LAN 使用上のご注意

- 製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。
- 以下の機器や無線局は、本製品に搭載されているものと同じ 2.4GHz 周波数帯の電波を利用しています。
 - a. 産業・科学・医療用機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
 - b. 免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
 - c. 免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）以上の機器や無線局の近くで製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器に影響が及んだ場合、すみやかに製品の電源をお切りください。
- 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

■ レーザーの安全性に関する情報

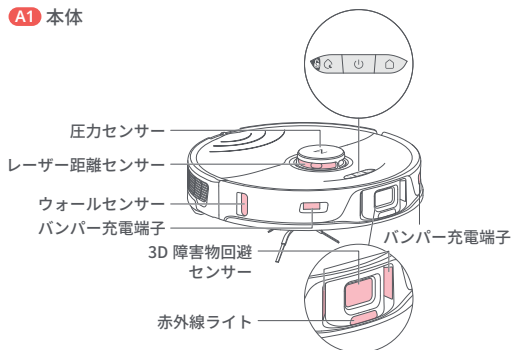
本製品のレーザー距離測定センサーは、IEC 60825-1:2014 のクラス 1 レーザー製品規格に準拠しており、危険なレーザー放射は行いません。

国際記号の説明

Ⓧ 記号 IEC 60417-5019 保護接地

A 製品概要

A1 本体



水拭き掃除のみ / チャイルドロック

- 押すと水拭きが開始します
- 長押し（3秒）すると、チャイルドロックのオン / オフが切り替わります



電源 / 掃除

- 長押しすると、本体のオン / オフが切り替わります
- 押すと、掃除を開始します

電源ランプ

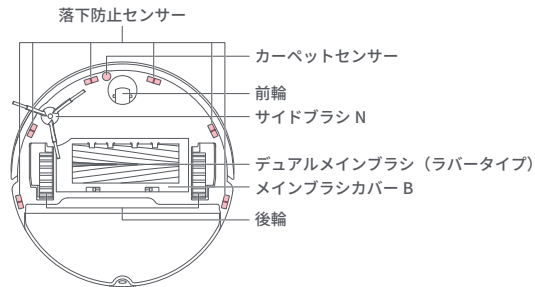
- 白：バッテリー残量が20%以上
- 赤：バッテリー残量が20%未満
- 白の点滅：充電中または起動中
- 赤色に素早く点滅：エラー



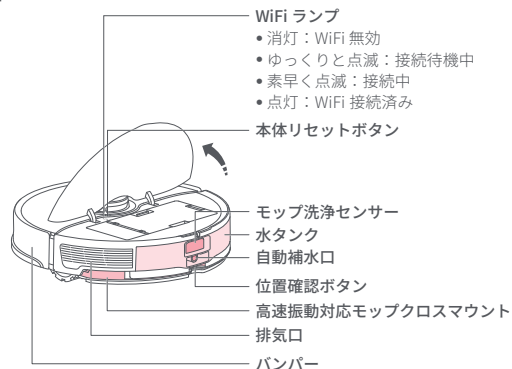
充電ドック

- 押すと、充電ドックに戻る / ゴミ収集を開始
- 長押しするとモップを洗浄する

A2 本体およびセンサー



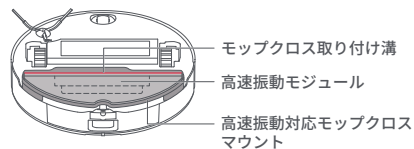
A3 本体



注意：掃除中にいずれのボタンを押すと、掃除が一時的に停止します。

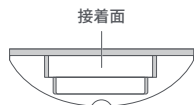
注意：赤い箇所の部品は取り外すことができません。

A4 モップモジュール

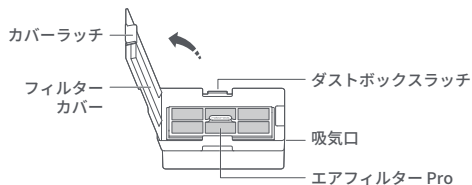


注意：高速振動モップクロスマウントは取り外しができません。

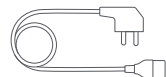
A5 高速デュアル振動モップクロス



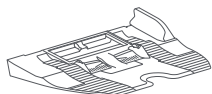
A6 ダストボックス



A7 電源ケーブル



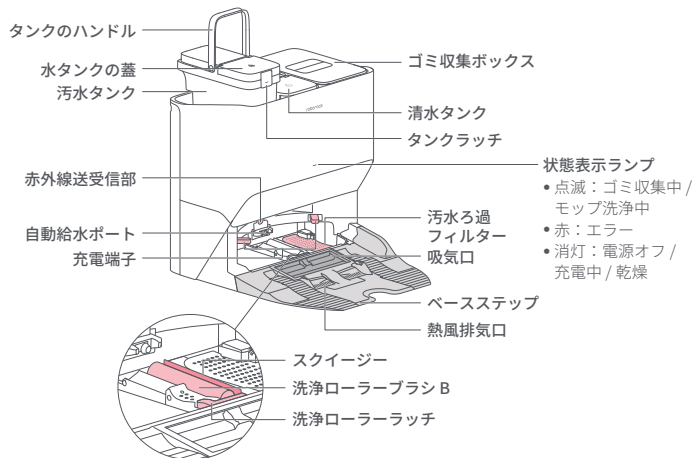
A8 ベースステップ



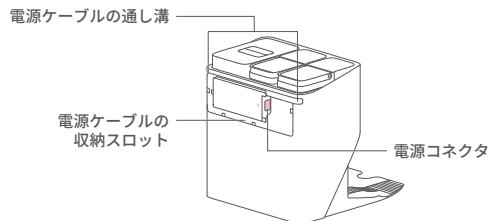
A9 ゴミ収集ドック用 使い捨て紙パック B



A10 4way全自動ドック



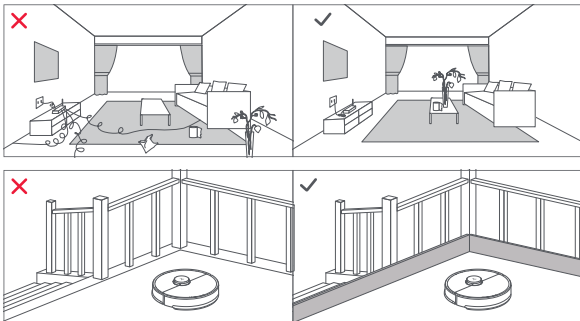
A11 電源ケーブルの収納部



注意：電源ケーブルは左右どちらからでも出せます。

B 使用前の準備

⚠ 重要

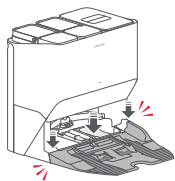


1. 本製品を使用する前に、貴重品、割れやすい物、ケーブルなどの掃除機の動作を妨げるもの、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものを床から片づけてください。
2. 落下防止センサーが搭載されていますが、怪我や家具と本体の破損を防ぐため、高いところでご使用される際は、落下防止柵等を設置してください。

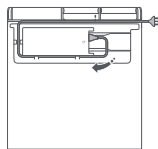
注意：初めて使用するときは、障害物などに注意しながらロボット掃除機の走行状況を確認してください。

B1 ドックの組み立て

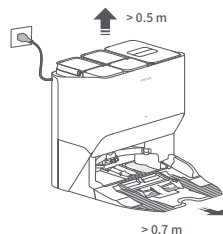
1. ベースステップの両側をしっかりと押さえ、中央接続部分をカチッと音がするまで押して、ベースステップを取り付けます。



2. 電源ケーブルをドックの背面のドックコネクタに接続し、余分なケーブルは電源ケーブルの収納スロットに巻き付けます。



3. 組み立てが完了したドックを硬く平らな床（フローリング/タイル/コンクリートなど）に設置します。前方0.7m以上、上方0.5m以上離してください。設置場所がWiFiルーターの近くなど電波の届きやすいエリアであることを確認して、コンセントにつないでください。



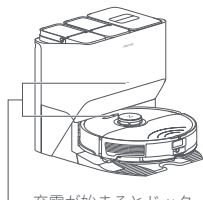
注意：

- 電源ケーブルが床に対して垂直に垂れ下がっている場合、本体に引っ掛かってドックが移動したり、電源がされてしまうことがあります。
- 状態表示ランプは、ドックの電源が入っている場合は点灯し、本体が充電中の場合は消灯します。
- エラーが発生すると、状態表示ランプは赤に変わります。
- 火、熱、水から離れた、平らな床の上にドックを設置してください。狭い場所に置いたり、ロボット掃除機本体が宙吊りになるような場所に設置することは避けてください。
- 柔らかい場所（カーペット/マット）にドックを置くと、ドックが傾き、ロボット掃除機本体がドックに戻るときやドックから離れるときに不具合が発生する可能性があります。
- 直射日光の当たる場所や、位置確認ボタンを遮る物がある場所にドックを置かないでください。そのような場所にドックを置くと、ロボット掃除機本体がドックに戻れなくなる可能性があります。
- 清水タンク、汚水タンク、洗浄ローラー、ゴミ収集ボックス、ゴミ収集ドック用使い捨て紙バックB、汚れる過フィルターを付けていない状態でドックを使用しないでください。
- お手入れの説明に従って、ドックのお手入れを行ってください。濡れた布やティッシュでドックを掃除しないでください。
- すべてのドックが、工場出荷前にテストを受けているため、ドックに少量の水が残っている場合があります。ご了承ください。

B2 ロボット掃除機の電源を入れ、充電を行う

○ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯したら、本体を充電ドックに置き、充電を開始します。充電ドックの電源ランプが消灯し、「充電中です」の音声案内が流れたことを確認してください。バッテリーの性能を維持するためには、通常の使用では本体を常に充電したままにしてください。

注意：バッテリーの残量が少なくなると、本体の電源が入らないことがあります。本体をドックに接続して充電してください。

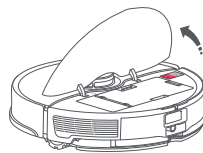


充電が始まるとドックの状態表示ランプが消灯し、ロボット掃除機本体の電源ボタンが点滅します。

② WiFi をリセットする

1. 上部のカバーを開き、WiFi ランプを確認します。
2. Q ボタンおよび○ボタンを、「WiFi をリセットします」という音声案内が流れるまで長押しします。WiFi ランプがゆっくりと点滅したら、リセットは完了です。

注意：WiFi ルーター関連の変更、パスワードを忘れた場合、スマートフォンが接続できなかったときは、WiFi をリセットしてからもう一度ロボット掃除機を追加してください。



③ デバイスを追加する

Roborock アプリを開き、[スキャンして接続] または、[デバイスを探す] をタップし、アプリに表示される案内に従ってデバイスを追加します。

注意：

- アップデートにより、アプリの画面や仕様が変更される場合があります。必ずアプリの案内に従って操作をしてください。
- この製品は、5GHz の WiFi のネットワークには対応していません。2.4GHz の WiFi ネットワークをご利用ください。
- WiFi ルーターのバンドステアリング機能により「G (g)」または「A (a)」が表示されずに接続できる場合もあります。詳細はお使いの WiFi ルーターをご確認ください。
- ロボット掃除機が 30 分以上接続を待機すると、WiFi は自動的に無効化されます。再接続したい場合、移行する前に WiFi をリセットします。

C アプリとの接続

① アプリをダウンロードする

本製品は、Roborock アプリと Mi Home アプリの両方に対応しています。どちらかのアプリをご使用ください。Roborock アプリの使用を推奨します。

Roborock アプリ

App Store または Google Play で「Roborock」と検索するか、QR コードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



Mi Home アプリ

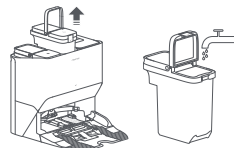
App Store または Google Play で「Mi Home」と検索するか、QR コードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



D 操作方法

D1 水タンクの給水

清水タンクのハンドルを持ち上げ、清水タンクを外してから、蓋を開けて水を入れます。蓋を閉めてラッチをロックし、清水タンクをドックに戻します。



注意：

- 初回使用時にロボット掃除機の水タンクに水を入れなくても、水拭き開始時に自動的に給水します。
- お湯や Roborock 指定外の洗浄液は入れないでください。
- 清水タンクと汚水タンクに水垢が残っている場合は、きれいに拭き取ってから再度取り付けてください。

D2 オン/オフ

Ⓚ ボタンを押し続けると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯し、本体はスタンバイモードに切り替わります。ボタンを押し続けると、電源が切れ、進行中の掃除が終了します。

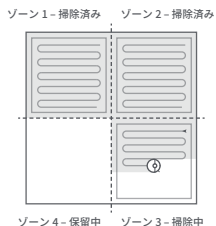
注意：充電中は、本体の電源を切ることはできません。

D3 掃除の開始

Ⓚ ボタンを押して、掃除を開始します。本体は掃除をしながら部屋をスキャンしてマップを生成し、そのマップに基づいて適切な掃除経路の計画を立てます。まず壁に沿って外周を掃除し、次に折り返し回数が最小になるように Z 字ルートで掃除します。

注意：

- 自動で掃除を行い、ドックに戻るためにはドックから掃除を開始してください。掃除を行っている際はドックを動かさないでください。
- バッテリー残量が極端に低下している場合は掃除を開始できません。充電してから掃除を再開してください。
- 10 分以内に掃除が完了した場合、そのエリアは 2 回掃除されます。
- 掃除が完了する前にバッテリーがなくなった場合、本体は自動的に充電ドックに戻って充電を開始します。充電が完了すると、中断したところから掃除を再開します。
- 高速振動対応モップクロスマウントが取り付けられているとき、カーペットエリアでは、高速振動対応モップクロスマウントが持ち上がります。アプリで、カーペットエリアを回避するように設定できます。
- 各種水拭き機能を使用されるときは、高速振動モップクロスマウントが確実に取り付けられていることを確認してください。

**D4 スポット掃除**

Ⓚ ボタンと Ⓚ ボタンを同時に長押しすると、スポット掃除が開始されます。このモードでは、本体を中心とした 1.5m 四方のエリアを掃除します。掃除後は、開始地点に戻りスタンバイモードになります。

注意：一時停止の状態ですべてのスポット掃除を開始すると、進行中の掃除が終了します。

D5 水拭き掃除のみ

Ⓚ ボタンを押すと水拭き掃除のみが開始されます。メインブラシが上がり、メインブラシとファンの動作が停止します。

D6 一時停止

本体の稼働中にいずれかのボタンを押すと停止します。Ⓚ ボタンを押すと掃除を続行し、Ⓚ ボタンを押すと充電ドックに戻り進行中の掃除が終了します。

注意：一時停止している本体を手動で充電ドックに接続すると、進行中の掃除が終了します。

D7 スリープ

本体は 10 分以上動作しないと、スリープモードに入り、電源ランプがゆっくりと点滅します。いずれかのボタンを押すと、スリープモードは解除します。

注意：

- 充電中はスリープモードにはなりません。
- 12 時間以上スリープモードのままになっている場合、本体の電源は自動的にオフになります。

D8 モップクロス洗浄

モップクロスの洗浄と水タンクの水補充のために、ドックに戻るタイミングを自動的に判断します。

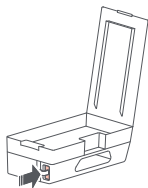
手動で、モップクロスを洗浄する場合は、アプリの「ドック」→「モップを洗浄」をタップするか、ロボット掃除機本体の Ⓚ を長押しします。洗浄を停止する場合は、いずれかのボタンを押します。

注意：

- 自動的にモップを洗浄できるようにするには、本体をフル充電した後、ドックから起動してください。掃除中はドックを移動させないでください。
- モップクロスの洗浄時間と洗浄モードはアプリの「ドックの設定」から調整できます。

D9 自動ゴミ収集

ロボット掃除機の掃除が終了し、ドックに戻るとゴミの自動収集が開始します。手動でゴミ収集を開始する場合は、ロボット掃除機本体にある○を押すかアプリの「ゴミ収集」をタップしてください。ゴミ収集を停止する場合は、本体のいずれかのボタンを押します。



注意：

- ドックのゴミ収集が長期間されていない場合は、ロボット掃除機のダストボックスのゴミ捨てを手動で行い、吸気口のゴミを取り除くことで、最適な性能が発揮されます。
- 必要に応じて、アプリで自動ゴミ収集を無効にすることができます。
- 手動でのゴミ収集は頻繁に行わないでください。

D10 乾燥

掃除が完了した後やモップクロスの洗浄後、自動的にモップクロスを乾燥します。手動で乾燥を開始する場合や停止するときは、アプリの「乾燥」ボタンをタップします。

注意：

- 乾燥時間はアプリで変更できます。
- 自動乾燥はアプリで無効にすることができます。

D11 充電

自動：掃除後、本体は充電のため自動的に充電ドックに戻ります。
手動：一時停止している状態で、○ボタンを押すと、本体は充電ドックに戻ります。

本体が充電されると、電源ランプはゆっくり点滅します。

注意：充電ドックを見つけれない場合、本体は掃除を開始した地点に戻ります。本体を手動で充電ドックに接続し充電してください。

D12 おやすみモード

アプリからおやすみモードを設定すると、設定した時間内は自動充電後の掃除の再開や音声案内は行われず、電源ランプは暗くなり、音声の音量も低くなります。

このモードは初期設定で 22:00~8:00 の間有効になっています。

無効にすることも、設定時間を変更することもできます。

D13 チャイルドロック

チャイルドロックをオン / オフにするには、チャイルドロックのボタンを長押しします。アプリでも設定できます。チャイルドロックがオンになっていると、本体が停止しているときに、すべてのボタンがロックされます。本体が掃除中やドックに戻るときには、いずれかのボタンを押すと本体は停止します。

D14 エラー

エラーが発生した場合、本体の電源ランプが点滅し、ドックの状態表示ランプが赤色に点灯します。アプリに通知が届き、音声案内に従って操作してください。

注意：

- エラーのまま未操作の状態が 10 分間続くと、本体は自動的にスリープモードに切り替わります。
- エラー状態のときに、本体が充電ドックに接続されると、進行中の掃除は終了します。

D15 システムリセット

ボタンが反応しない、または本体の電源が切れない場合は、つまようじなどを用いて本体リセットボタンを押してリセットしてください。リセット後に本体が再起動します。

注意：リセットすることにより、タイマー、WiFi 及びその他関連設定もリセットされます。

D16 工場出荷時の状態に戻す

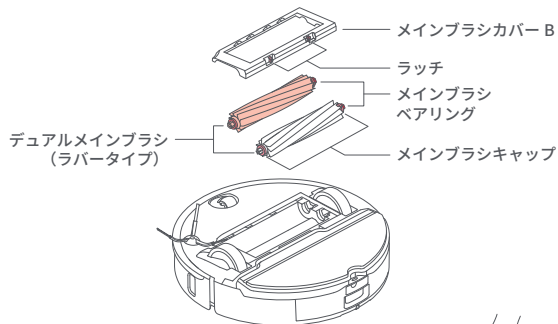
システムリセットをしても改善しない場合は、「初期バージョンの復元を開始」という音声案内が聞こえるまで、○ボタンとリセットボタンを同時に押し続けてください。

E お手入れ

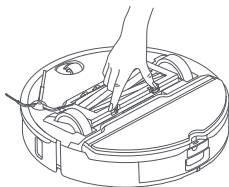
注意：お手入れする際は、充電ドックのコンセントを抜き、本体の電源をオフしてから行ってください。

E1 デュアルメインブラシ（ラバータイプ）

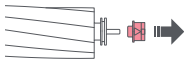
・2週間に1度清掃し、6～12か月に1度交換してください。



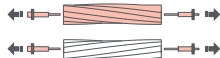
1. 本体を裏返してラッチを押し、メインブラシカバーを取り外します。



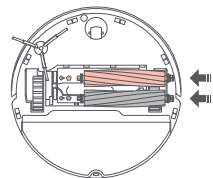
2. メインブラシを持ち上げて取り外し、ベアリングを引き抜きます。



3. メインブラシキャップを引き抜きます。



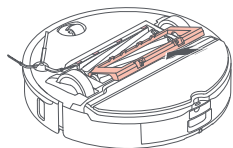
4. メインブラシとベアリングに絡まっているものを取り除き、再度ベアリングをメインブラシに取り付けます。



5. 本体の溝に合わせて、メインブラシカバーの凹凸をカチッと音が鳴るまで差し込みます。

注意：

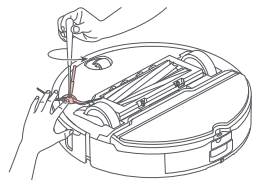
- ・濡れた布を使用してメインブラシを拭いてください。直射日光に当てずに完全に乾かします。
- ・メインブラシを洗浄するために、洗剤や除菌洗剤は使用しないでください。



E2 サイドブラシ N

・月に1回掃除し、3～6か月に1度交換してください。

1. 本体を裏返し、サイドブラシのネジを外します。
2. サイドブラシを取り外して掃除します。
3. サイドブラシを元どおりに取り付け、ネジを締めます。

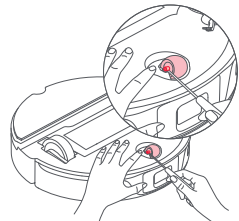


E3 前輪

・必要に応じて掃除してください。

1. 本体を裏返します。
2. ドライバーなどを使用して、車輪を持ち上げて取り外します。

注意：プラネットは取り外すことができません。



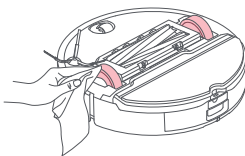
- 車軸と車輪を水ですすいで、髪の毛や汚れを取り除きます。
- 車軸と車輪を乾かし、ブラケットに押し込んで元通りに取り付けます。



E4 後輪

•月に1回掃除してください。

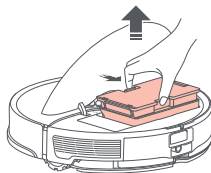
- 本体を裏返します。
- 後輪を柔らかい乾いた布を使用して拭いてください。



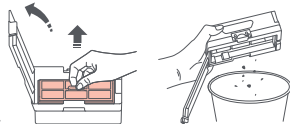
E5 ダストボックス

•必要に応じて掃除してください。

- 上部カバーを開き、ダストボックスラッチを押しながらダストボックスを取り外します。

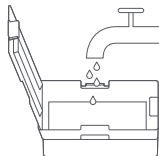


- 矢印の方向にダストボックスのフタを開き、エアフィルターProを取り外し、ゴミを捨てます。



•1と2は4way全自動ドックで自動にゴミが収集されますので、必要に応じて掃除してください。

- 水道水でダストボックスを満たしてカバーを閉じ、軽く振って洗淨します。カバーを開けて汚れた水を捨てます。



注意：洗剤などを使わずに水道水で洗ってください。

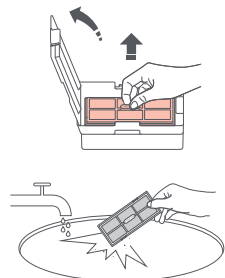
- ダストボックスおよびエアフィルターProを完全に乾かしてから取り付けてください。

E6 エアフィルター Pro

•2週間に1度清掃し、6～12か月に1度交換してください。

- フィルターカバーを開け、エアフィルターProを取り外します。
- 繰り返し水ですすいで、エアフィルターProのフレームを軽く叩いて汚れを落とします。エアフィルターProがきれいになるまで数回繰り返します。

注意：エアフィルターが損傷する恐れがある為、ブラシなどで強くこすったり、手で引っかいたりしないでください。



- エアフィルターProを24時間以上を目安に、完全に乾かしてから取り付けてください。

注意：必要に応じて新しいフィルターに交換してください。



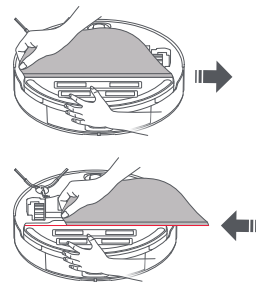
E7 高速デュアル振動モップクロス

•3～6か月に1度交換してください。

- 高速デュアル振動モップクロスをモップクロスマウントから外します。
- 高速デュアル振動モップクロスを洗淨し、乾かします。

•モップクロスは4way全自動ドックで、自動で洗淨・乾燥されますので、必要に応じて掃除してください。

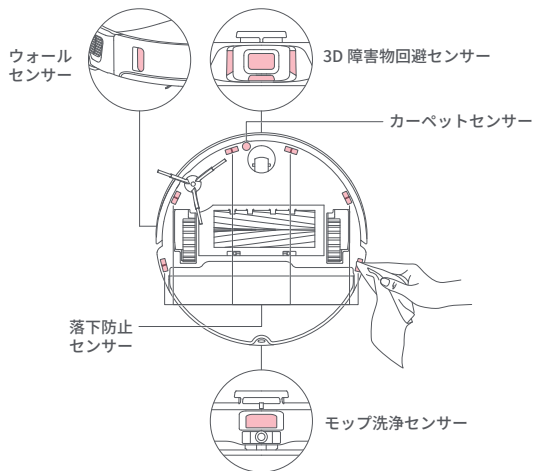
注意：モップクロスがひどく汚れていると、水拭きの効果に影響することがあります。使用の度に洗ってください。



E8 本体のセンサー

•必要に応じて掃除してください。

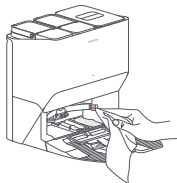
柔らかい乾いた布を使用して、以下のセンサーを拭き掃除します。



E9 充電端子

•必要に応じて掃除してください。

充電ドックとロボット掃除機本体にある充電端子を柔らかい乾いた布を使用して拭きます。



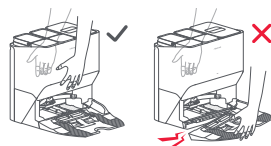
E10 バッテリー

本体には、リチウムバッテリーを搭載しています。バッテリーの性能を維持するため、通常使用時の本体は常に充電したままにしてください。

注意：本体を長期間使用しない場合は電源を切り、少なくとも3か月に一度充電して、過放電によるバッテリー能力の低下をさせないようにしてください。

E11 ドックの移動

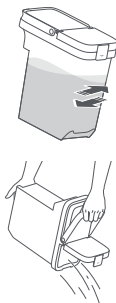
ドックを移動する前に清水タンクと汚水タンク、ゴミ収集ボックスを取り外してください。図のように、背面と前面を両手で持ち上げます。ベースステップを持ち上げて運ぶことはできません。



E12 汚水タンク

•必要に応じて掃除してください。

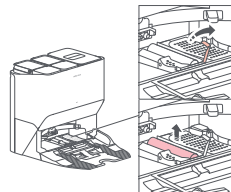
必要に応じて汚水タンクを掃除してください。汚水タンクを取り外して持ち運びます。汚水タンクの蓋を開けて汚水を捨てます。タンクにきれいな水を入れ、蓋を閉めてロックしてから振り、その水を捨てます。蓋を閉めて再度取り付けてください。



E13 洗浄ローラーブラシ B

•必要に応じて掃除し、6～12か月に1度交換してください。

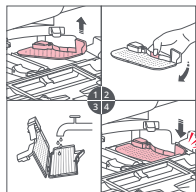
1. 図のように、洗浄ローラーのラッチを持ち上げて、洗浄ローラーを取り外します。
2. 洗浄ローラーに絡まったものを取り除き、きれいにすすぎます。洗浄ローラーを再度取り付け、所定の位置にラッチで固定します。



E14 汚水ろ過フィルター

• 必要に応じて掃除してください。

1. 洗浄ローラーの横に汚水ろ過フィルターが図の通りにあります。
2. 汚水ろ過フィルターを持ち上げて取り外します。
3. 汚水ろ過フィルターを図の通りに開いてきれいにすすいでください。
4. 柔らかい乾いた布でモップ洗浄エリアを拭いてから汚水ろ過フィルターを再度取り付けます。カチッと音がするまで、押してください。



E15 ゴミ収集ドック用使い捨て紙パック B の交換方法

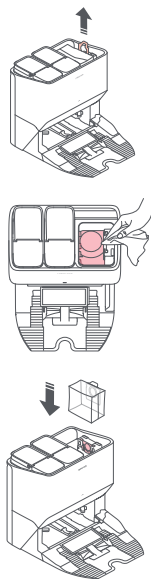
• 使い捨て紙パック B は必要に応じて交換してください。

1. ゴミ収集ボックスカバーを持ち上げます。紙パックのハンドルを持って引き抜きます。

注意： ゴミ収集ドック用使い捨て紙パック B のハンドルを引き上げて紙パックを取り出すと、紙パックが密閉され漏れを防ぎます。

2. ゴミ収集ドック用使い捨て紙パック B を捨てます。フィルターの周りを乾いた布で掃除します。
3. 新しいゴミドック収集用使い捨て紙パック B を、図のように溝に沿ってセットします。底に止まるまで差し込み、ゴミ収集ボックスカバーを再度取り付けます。

注意： ゴミ収集ドック用紙パック B やゴミ収集ボックスカバーを取り付けずに自動ゴミ収集をしないでください。また、アプリで自動ゴミ収集を無効にすることもできます。

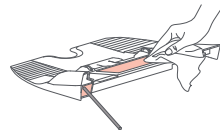
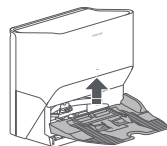
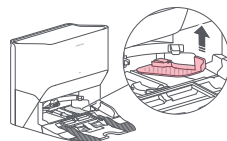
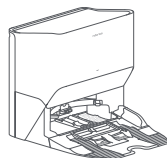


E16 エアダクトの掃除

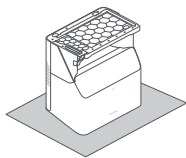
• 必要に応じて掃除してください。

次の手順に従って、エアダクトを掃除し、詰まりを防ぎます。

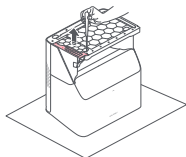
1. 清水タンク、汚水タンク、ゴミ収集ボックスカバーを取り外します。
2. 汚水ろ過フィルターを取り外し、布で水滴や水垢を拭き取ります。
3. ベースステップの側面を持ち上げて取り外してください。吸気口にゴミの有無を確認します。ゴミがある場合は綿棒などで掃除し、乾いた布で拭いてください。



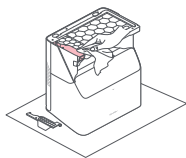
4. 柔らかいタオルを敷いた硬い床の上に、十分注意しながらドックを逆さまにして置きます。



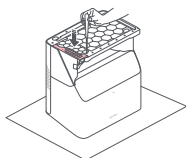
5. 3本のネジを外して、カバーを取り外します。



6. エアダクトとエアダクトカバーを乾いた布で拭きます。



7. カバーを再度取り付けて、ネジで元の位置に固定します。



バッテリーの取り外し

本製品を廃棄する際は、バッテリーを取り出してください。取り出したバッテリーは、貴重な資源を守るために、充電式電池リサイクル協力店へお持ちいただくか、お住まいの自治体を通じてリサイクルいただけますようお願いいたします。または、サポートセンターまでお問い合わせください。

バッテリーの取り出し方

• バッテリーの取り出しは、本製品を廃棄する場合のみ行ってください。

1. ロボット掃除機の電源を切ります。

注意：

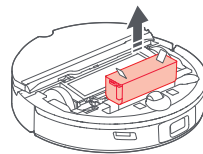
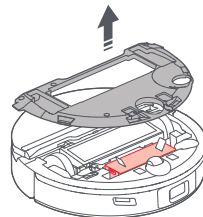
- バッテリーを取り出す前に、電池が完全に消耗していることを確認してください。
- 本体が充電ドックに接続されている場合は、バッテリーを取り出さないでください。

2. バッテリーカバーのネジを外し、カバーを取り外します。

3. バックルを押してバッテリーのコネクタープラグを引き抜き、バッテリーを取り出します。

注意：

- バッテリーパック全体を取り出してください。
- 電池のショートや液漏れを防ぐために、バッテリーパックを傷つけないでください。
- 電池が液漏れして目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。



基本仕様

本体

製品モデル	S81USP
型番	S8PU02-04(白)/S8PU52-04(黒)
サイズ	幅：350×奥行：353×高さ：96.5mm
重量	約4.5kg
バッテリー	14.4V/5200mAh(公称容量) リチウムイオン電池
ネットワーク接続	WiFi
定格入力	20VDC 1.5A
充電時間	約4時間

注意：シリアル番号は、ダストボックスを取り外した底面に記載されています。

4way全自動ドック

製品モデル	EWFD07LRR/EWFD08LRR
重量	約10.1kg
サイズ	幅：426×奥行：514×高さ：450mm
定格入力電圧	100-127VAC
定格周波数	50-60Hz
定格入力 (ゴミ収集時)	9.5A
定格入力 (ゴミ収集以外の動作時)	1.3-1.1A
定格出力	20VDC 1.5A
充電バッテリー	14.4V/5200mAh(公称容量) リチウムイオン電池

注意：シリアル番号は、背面に記載されています。

WiFi

プロトコル	802.11b/g/n
周波数帯	2.4GHz

よくあるご質問

よくあるご質問	問題解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー残量が低下しています。ご使用前に充電ドックに本体を戻して充電してください。• バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。本体は 4℃～ 40℃の範囲で使用してください。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">• 充電ドックが通電していない可能性があります。電源ケーブルが正しく差し込まれているか、充電ランプが点灯しているかを確認してください。
充電速度が遅い	<ul style="list-style-type: none">• 本体を高温または低温環境で使用すると、バッテリー寿命を延ばすために本体の充電速度が自動的に低下します。• 充電端子が汚れている可能性があります。汚れている部分を乾いた布で拭いてください。
充電ドックに戻らない	<ul style="list-style-type: none">• 充電ドックの近くに障害物がある可能性があります。障害物を取り除いてください。• 本体が充電ドックから離れすぎています。本体を充電ドックの近くに置いてください。
動作が異常	<ul style="list-style-type: none">• 本体の電源を切ってから再度電源を入れ直してください。
掃除中のノイズ	<ul style="list-style-type: none">• メインブラシ、サイドブラシ、前輪または後輪に異物が絡まっていると、ノイズが発生することはあります。電源を切って掃除してください。• 高速振動システムに異常が発生しています。異物が詰まっていないか確認してください。
WiFi に接続できない	<ul style="list-style-type: none">• WiFi が無効の可能性があります。WiFi をリセットして、再度試してください。• WiFi の電波が弱い可能性があります。WiFi 電波が届きやすい場所において再度確認してください。• WiFi 接続が異常な可能性があります。WiFi をリセットして、最新のアプリをダウンロードして接続を再試行してください。• 本製品は 5GHz の WiFi ネットワークに対応しておりません。2.4GHz の WiFi ネットワークに接続してください。
吸引力が低下したまたは吸い込んだ埃が落ちる	<ul style="list-style-type: none">• ダストボックスがいっぱいの可能性があります。ゴミを捨ててください。• エアフィルターが詰まっている可能性があります。フィルターを掃除してください。• メインブラシに異物が絡まっている可能性があります。絡まっているものを取り除いてください。

よくあるご質問	問題解決策
予約掃除が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリー残量が低下しています。予約掃除はバッテリー残量が20%を超えている場合のみ有効です。
本体を充電ドックに接続した状態でも、バッテリーは消耗しますか？	<ul style="list-style-type: none"> • 本体が充電ドックに接続されている状態でも、バッテリーはごく少量ですが使用されます。充電し続けることにより、最適なバッテリー性能が維持されます。
初めて使用するときは本体をフル充電する必要がありますか？	<ul style="list-style-type: none"> • フル充電してから使用してください。
水拭き中に水がほとんどまたは全く出ない	<ul style="list-style-type: none"> • 水タンクに水があるかどうか確認または本取扱説明書を確認し、モップクロス及びモップクロスマウントを正しく取り付けられているか確認ください。 • アプリで水量の強度を調整してください。
充電後に掃除が再開されない	<ul style="list-style-type: none"> • おやすみモードになっていないか確認してください。おやすみモードに設定した時間内は自動充電後の掃除の再開は行われません。 • 手動で本体を充電ドックに接続した場合、掃除は再開されません。
スポット掃除または本体を手で移動させた後、充電ドックに戻ることができない	<ul style="list-style-type: none"> • スポット掃除後やロボット掃除機を動かした場合、マップを再作成します。ドックが遠くにあると、自動充電できない場合があるので、本体をドックの近くに置いてください。
掃除しない箇所があった	<ul style="list-style-type: none"> • ウォールセンサーまたは落下防止センサーが汚れている可能性があります。乾いた布で拭いてください。
充電ドックの状態表示ランプが赤色に点灯している。	<ul style="list-style-type: none"> • ゴミ収集ボックスカバーが正しい位置に取り付けられていません。正しく取り付けてください。 • 電圧エラーです。お住まいの地域や環境の電圧がドックに記載されている要件を満たしていることを確認してください。 • 清水タンクが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて水を追加してください。 • 汚水タンクが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて汚水を捨ててください。 • 汚水ろ過フィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。

よくあるご質問	問題解決策
ゴミ収集時にゴミ収集機能が低下している、または異常な音がする	<ul style="list-style-type: none"> • メインブラシまたはメインブラシカバーが正しく取り付けられていません。確認し、正しく取り付けてください。 • フィルター、エアダクト、吸引口、ロボット掃除機のダストボックスのいずれかが詰まっています。清掃して詰まりを除去してください。
洗浄ローラーが止まってしまい、モップクロスが洗淨ができない	<ul style="list-style-type: none"> • 洗浄ローラーが汚水タンク側で止まっている場合は、洗浄ローラーが詰まってる可能性があります。詰まっているものを取り除いてください。 • 洗浄ローラーがゴミ収集ボックス側で止まっている場合は、汚水ろ過フィルターが詰まっているか、所定の位置に取り付けられていない可能性があるため正しく取り付けてください。
モップクロスが洗淨力の低下	<ul style="list-style-type: none"> • モップクロスが正しく取り付けられていません。再度取り付けてください。 • アプリよりモップ洗浄モードを「強力」に設定すると、よりきれいにモップクロスの汚れを落とすことができます。
自動でゴミが収集されない	<ul style="list-style-type: none"> • 自動ゴミ収集が無効になっています。アプリの設定を確認してください。 • ドックのゴミ収集ボックスカバーが取り付けられていません。確認し、取り付けてください。 • ロボット掃除機が掃除をせずに本体がドックへ戻ると自動ゴミ収集は開始されません。 • おやすみモードで本体がドックへ戻ると、自動ゴミ収集は起動しません。掃除またはおやすみモードの時間を調整するか、ゴミ収集機能を手動で開始してください。
モップクロスが洗淨されない	<ul style="list-style-type: none"> • 水拭き掃除を行わないとモップクロスの洗淨は開始されません。水拭き掃除を行ってください。 • ロボット掃除機をドックから起動して掃除を行うか、アプリ上にドックが表示されているかどうか確認し、再度掃除を行ってください。 • 清水タンク、汚水タンクの取り付け位置を確認してください。必要に応じて清水タンクに水を追加するか汚水を捨ててください。 • 汚水ろ過フィルターが正しく取り付けられているか確認してください。
モップクロスや洗淨エリアが乾いていない	<ul style="list-style-type: none"> • 自動乾燥機能がオフになっています。アプリからオンに設定してください。 • 自動乾燥が停止してしまいます。乾燥中にロボット掃除機のいずれかのボタンを押したり、ドックからロボット掃除機を動かさないでください。 • 湿度の高い環境で使用する場合は、アプリから乾燥する時間を長く設定してください。

保証情報

●お問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境やエラー番号または症状をできる限り具体的にお知らせください。

Roborock カスタマーサポートセンター

TEL: 0120-992-878

Eメール: support@roborock.jp

(営業時間: 10:00~17:00 ※土日祝除く)

〈製品の送付先〉

〒 601-8347

住所: 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町 1 - 4

Roborock 修理センター

●修理・交換

製品の修理・交換を希望される際は、あらかじめ上記カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えてお送りください。

ご購入後1年の保証期間中に、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常に使用した結果、発生した製品の不良につきましては、無償にて、修理・交換をいたします。

修理中の代替機のお貸し出しはしていません。

●初期不良について

・初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。

・初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。

・カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式（アクセサリ類、外箱含む）を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

※詳細は、保証規定内容のページをご確認ください。

保証書

製品モデル： S81USP

シリアル No.： _____

本体シリアル No. をご記入ください。(R から始まる 14 桁の番号)
シリアル No. は、商品本体のダストボックスを取り外した底面に記載されています。

ご 氏 名： _____

保 証 期 間： ご購入年月日より 1 年間

ご購入日をご記入いただいていない場合、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、保証期間を設定します。

法 人 名： _____

ご 住 所： _____

TEL： _____

販 売 店 名： _____

ご 購 入 日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

この度は roborock S8 Pro Ultra をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本保証書はご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合、保証規定内容に基づき無償交換・修理を行うことをお約束するものです。詳細は保証規定をご確認ください。交換・修理の際は、記載事項が記された保証書をご提示ください。または、購入店舗が発行したレシートや購入が証明ができる書面と保証書をご提示してください。保証書は再発行しませんので大切に保管してください。また、交換・修理対応は日本国内に限ります。

保証規定

1. (保証規定の内容)

この保証規定は、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常な使用、またそれらに記載された条件下での使用のもとで本保証書に記載の保証期間中に故障が発生した場合、本規定に基づき Roborock カスタマーサポートセンターが無償交換・修理を行うことをお約束するものです。また、本規定は本保証書が添付されている roborock S8 Pro Ultra に対してお客様が期待される性能や成果、運用上の結果を保証するものではありません。

2. (保証書の効力)

この保証書は、本書に記載された保証規定の条件および期間に基づいて、本保証書が添付された roborock S8 Pro Ultra の無償交換・修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3. (保証の対象)

この保証規定による無償交換・修理の対象となるのは roborock S8 Pro Ultra の本体に限ります。

4. (お客様の負担)

この保証規定による無償交換・修理を受けられる場合は、あらかじめ Roborock カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えて Roborock カスタマーサポートセンターへ着払いにてお送りください。保証対象期間を過ぎての有償修理または、お客様の誤った使用に起因する故障の修理を受けられる場合は、送料などの諸費用はお客様ご自身のご負担になりますのでご了承くださいませようお願い申し上げます。

5. (保証期間)

製品ご購入日より起算した保証書記載の期間とします。ご購入日の記入がない場合は、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、その日を基準に保証期間を設定いたします。

6. (個人情報の取り扱い)

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の保証サービス対応およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合があります。また、修理のために、弊社から修理委託している保守会社等に必要な情報を預託する場合がありますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

7. (保証を受けられない場合)

保証期間内であっても以下に該当する場合は有償修理とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 本保証書と購入店舗が発行したレシートや購入明細書等のご提示がない場合。
- 2) 本保証書規定の字句及び本保証書の他の字句が書き換えられている場合。
- 3) 台風、水害、地震、落雷などの自然災害及びその二次災害、火災、公害や異常電圧による、破損や故障、紛失があった場合。
- 4) 取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法または注意事項に反するお取り扱いがあった場合。
- 5) Beijing Roborock Technology Co., Ltd. 以外の第三者またはお客様ご自身による改造、またはご使用の責任に帰すると認められる破損や故障があった場合。
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時、持ち運び時の落下や衝撃、悪条件下での放置など、お取り扱いが不適切なため生じた故障や破損、紛失があった場合。
- 7) ケーブルなど本体以外の付属品の故障や破損、消耗品の補充や仕様によって消耗、摩耗する部品の交換を行う場合。
- 8) 転売、中古販売、譲渡、オークション等で製品を入手された場合。
- 9) 商品を日本国外において使用した場合。
- 10) その他、Roborock カスタマーサポートセンターの判断に基づき有償と判断した場合。

8. (VANLINKS 株式会社の免責)

本保証書が添付された roborock S8 Pro Ultra の故障によって、またはご使用の結果生じた直接、間接の損害については、VANLINKS 株式会社（輸入代理）はその責を一切負わないものとします。

9. (初期不良について)

初期不良における交換期間は、ご購入日より 15 日となります。

初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式（アクセサリ類、外箱含む）を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。

新品交換にて対応いたします。

S8 Pro Ultra ロボット掃除機 取扱説明書

製品モデル：S81USP

製造元：Beijing Roborock Technology Co., Ltd.

製造元の住所：Floor 6, Suite 6016, 6017, 6018, Building C, Kangjian Baosheng Plaza,
No.8 Heiquan Road, Haidian District, Beijing, P.R. CHINA

製品の詳細については、弊社の Web サイト：www.roborock.jp をご覧ください。

販売後のサポートについては、Roborock カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

